

# 北海道における教員育成指標

## 1 国の教員育成の考え方

### 【新たな教師の学びの姿】

変化の激しい時代において、学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続ける

実現に向けて

- **子どもの学び（学習観）とともに教師自身の学び（研修観）を転換**
  - ・ 個別最適な学び、協働的な学びの充実
- **教職生活を通じた学びにおける「理論と実践の往還」**
  - ・ 理論知と実践知の二項対立に陥らない

# 北海道における教員育成指標

## 2 「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた道教委の取組

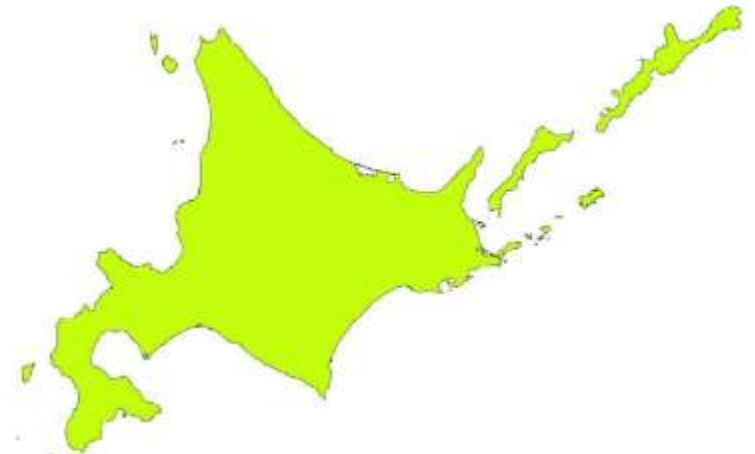
### ● 「北海道における教員育成指標」

- ・ 北海道の教員育成の考え方を明確化
- ・ 学校管理職・教員に求められる資質能力を明示

### ● 「北海道教職員研修計画」の策定

- ・ 「新たな教師の学びの姿」に向けた研修体系の整備

北海道における  
教員育成指標



平成29年12月  
(令和5年3月改訂)

北海道教育委員会

# 北海道における教員育成指標

## 3 北海道における教員育成指標

### 【策定の目的】

本道の全ての教育関係者で共有することを目指す、教員等が主体的に資質能力の向上を図る際の目標として策定する

- 北海道の教育育成の考え方を明確化
- 学校管理職・教員に求められる資質能力を再整理

教員育成指標の共有を通して

- 教員一人一人が、教職としての目標をもって、日常の教育実践を行う
- 教員同士が同じ方向に向かって学び合える環境を構築する

# 北海道における教員育成指標

## 3 北海道における教員育成指標

### 【教員育成の考え方】

- 教員の主体性が尊重された心理的安全性を確保する。
- その上で、一人一人が、子どもたちへの深い教育的愛情に裏付けされた日常の教育実践や自己研鑽を進めるとともに、教員同士が学び合う
- 教員として共通的に求められる資質能力の向上や個性・長所の伸長を図る

そのために

- 教員等一人一人の経験年数や専門性、目標等に応じ、「現場での経験」と多様な研修の機会とを効果的に組み合わせ、個別最適に学びを進めていく
- とりわけ、「現場での経験」を重視し、学校課題に対応した協働的な学びを組織全体で行い、成果を共有することにより、学び合う同僚性の下で、資質能力を高めていく

# 北海道における教員育成指標

## 3 北海道における教員育成指標

### 【学校管理職の育成指標】

#### 〔目指す学校管理職像〕

- 深い教育的愛情や豊かな教育経験、確かな職業倫理を基に **リーダーシップ** を発揮
- **学校ビジョンを具現化**、教育活動の質の向上・教職員の資質能力の向上を図る体制を整備
- 家庭・地域と連携・協働し、人・物・財政・情動的な **資源を効果的に活用**

実現に向けて

- 「学校管理職に求められる資質能力（**アセスメント、ファシリテーション**）」を重視し、「期待される具体の姿」を明示

# 北海道における教員育成指標

## 3 北海道における教員育成指標

### 【教員の育成指標】

#### 〔求める教師像〕

- 教育者として、使命感・倫理観・教育的愛情を常に持ち続ける
- 教育の専門家として、実践的指導力や専門性の向上に、主体的に取り組む
- 学校づくりを担う一員として、地域等と連携・協働し、課題解決に取り組む

実現に向けて

- 「教師に共通的に求められる資質能力」
    - ・ 教員としての素養
    - ・ 学習指導
    - ・ 生徒指導
    - ・ ICTや教育データの利活用
    - ・ 特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応
- の観点で、「キーとなる資質能力」を明示

# 北海道における教員育成指標

## 4 参考資料

### 【北海道における教員育成指標】

北海道における  
**教員育成指標**



平成29年12月  
(令和5年3月改訂)

北海道教育委員会



### 【教員育成指標 活用ガイド】

北海道における  
教員育成指標 活用ガイド

## 自分をとらえ 高める

教員が育つために大切なことは、目標をもって学び続けること

- 教員としての  
役割を身に付ける  
初任研修の活用
- 授業や生徒活動の  
実践力を高める  
中・長期研修
- 研修の中核として  
学びの成果を  
引き出しやすい  
エクスプローラー
- 自分の専門性や  
強みを活かして  
研修を進めたい  
テーマ研修

それぞれのキャリア・ステージに応じた学びを促し、深めるために

- Guide1** 教員育成指標を「知る」
- Guide2** 教員育成指標を基に、自分自身を「とらえる」
- Guide3** 教員育成指標を拠り所に、自分自身を「高める」

北海道教育委員会





### 【自己診断シート】

## 学び続ける教師を支える 自己診断シート

このシートは、自らの教師としての実践力を振り返り、目標の設定やその実践に向けた学びの見直しをすることができると期待されています。  
平素も一人一人の可能性を引き出すために学び続ける教師を口直し、校内研修や自己研修の機会でもシートを活用してください。

### 自己診断シートの使い方

- ① 入力シートで自己診断をします。  


教員育成指標の1課目される目標の章ごとに、1～4の4段階で自己診断をします。
- ② 分析シートで自己分析をして、今後の学びの見直しをもちます。  


入力シートに数値を入力すると、自動的にレーダーチャートに示され、自己診断結果が可視化されます。  
レーダーチャートの結果を基に、自身の強みや弱み、その要因などについて、自分自身に整理します。  
自己分析結果や研修の振り返りを通して校長との相談を行います。校長から得たアドバイスなどを整理します。  
自己診断結果やアドバイスを踏まえ、自身が向上を促したい実践能力を明確にします。

北海道教育委員会

